

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成27年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立富士湧水の里水族館	所管課	農政部 花き農水産課
所在地	南都留郡忍野村忍草3098-1	設置年月日 (改築年月日等)	平成13年4月25日
指定管理者	株式会社桔梗屋		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立富士湧水の里水族館設置及び管理条例		
設置目的	県民に魚とのふれあいの場を提供することにより、自然保護に対する理解を深め、併せて内水面漁業の振興に資する。		
主な施設内容 (定員等)	施設面積 : 4,000㎡ 建築面積 : 994.47㎡ 延床面積 : 1,446.0㎡ 構造 : 鉄筋コンクリート(地下1階、地上2階、機械棟1棟) 施設・設備の内容 1F 展示フロア(二重回遊水槽等)562.29㎡ 2F 学習フロア(シアターホールなど)736.62㎡、 事務室・機械室・倉庫等428.64㎡		
主な業務内容	利用の承認に関する業務 施設及び設備器具の維持保全に関する業務 水産動植物の飼養栽培及び展示に関する業務 水産動植物に関する講習会及び催しの実施に関する業務		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	なし
---------------------	----

3 利用状況

単位：人、%

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度 (目標値)
利用者数	入館者数	96,752	103,893	105,985	
	事業参加者数	37,840	37,502	39,909	
	利用者数合計	134,592	141,395	145,894	
	目標値	142,542	146,000	146,000	146,000
	目標値設定の考え方及びその理由	H23～25,27:前年実績を目標値とする。ただし、前年の実績が目標値を下回った場合は、前年の目標値を継続 H26:平成24年度実績の年度ごとに1.2%増(平成26年度からの指定管理者への応募時の目標値)			
	対25年度比	-	105.1%	108.4%	108.5%
利用率		423人/日	443人/日	457人/日	461人/日

4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成26年度	平成27年度 (計画値)	平成27年度 (実績値)	平成28年度 (計画値)
収入	施設利用料	38,206,410	36,792,000	39,145,440	39,420,000
	指定管理者委託料	29,824,000	30,477,000	30,477,000	31,147,000
	その他	4,747,876	4,600,000	5,152,722	4,600,000
	収入合計(A)	72,778,286	71,869,000	74,775,162	75,167,000
支出	人件費	22,772,438	23,161,257	23,723,189	23,827,554
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	49,741,750	48,700,704	49,140,000	51,333,052
	うち外部委託費(B)	13,080,416	11,202,852	13,880,560	13,202,852
	支出合計(C)	72,514,188	71,861,961	72,863,189	75,160,606
収支差額(A-C)		264,098	7,039	1,911,973	6,394
外部委託比率(B÷C)		18.0%	15.6%	19.1%	17.6%
利用者一人当たりの経費		210.9	208.7	208.9	213.3

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期：平成27年4月～平成28年3月 実施方法：入館者へのアンケート 回答数：587人
-------	---

単位：%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
開館日、開園時間	75.3%	20.1%	2.9%	1.7%
入館料	57.7%	31.3%	6.6%	4.4%
館内の清潔さ	73.3%	21.6%	3.1%	2.0%
設備などの充実度	59.1%	28.6%	7.5%	4.8%
展示魚の数や状態	66.6%	22.8%	7.7%	2.9%
シアターの満足度	55.7%	32.7%	6.8%	4.8%
スタッフの態度	63.1%	27.8%	5.5%	3.6%
イベント満足度	59.1%	28.6%	7.5%	4.8%
施設全般の満足度	72.4%	22.3%	3.9%	1.4%

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・子供から大人まで楽しめる。外来種の啓発も入れていて良い。 ・客との接し方が正しい。 ・機械を直してください。 ・他の水族館とは違って、いろんな体験などがあり、とってもステキでした。 ・中々この内容の展示は見れない。
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・魚をただ展示するだけでなく、山梨県内水面漁業や各種啓発を来館者に紹介していく。 ・平成27年9月に新たに両生類コーナーを設置し昨年度の来館者の希望に応えた。また、アンケートの意見をできるだけ速やかに業務運営に反映し、利用者に満足してもらえるような施設運営に努めている。 ・修繕が必要な箇所については、検討を行った上で速やかに修繕するよう取り組んでいる。但し、金額が大きい修繕については緊急性等を考慮し、計画的な修繕に努める。 ・飼育員の技能向上に努めながら丁寧な水槽管理を心がけ、来館者がより楽しめる展示、イベントづくりに努めていく。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・【清掃業務、設備保守点検】計画どおりに実施した。 ・【保安・警備業務】隣接する「森の学習館」(忍野村の施設)と共同実施した。 ・【小規模修繕】耐用年数の劣化により修繕が必要な箇所は速やかに修繕し、利用者の利便性維持に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・館内清掃や施設の保守などは計画どおり行われた。 ・利用者の集中する時期は、駐車場整理員を配置し誘導するなど、利用者の利便性に配慮していた。 ・修繕が必要な箇所は、発生後速やかに対応しており、利用者の利便性維持に努めていた。
運営業務	<ul style="list-style-type: none"> ・業務計画書に基づき、適正に業務を執行した。 ・実施した事業は、概ね好評であった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・展示されている種類数については、県営時の水準以上を維持しており、概ね計画どおり実施されていた。
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・来館者数は目標の146,000人に対し99.9%の145,894人であったが、平成26年度に比べ103.2%の増加だった。 ・昨年度は夏季イベントが好評だった。また、暖冬で冬季来館者数が上昇した。引き続き、来館者の年齢層や客層に合わせた展示、イベントを行って来館者の増加に繋げていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・希少魚の展示や多様なイベントの開催により集客の努力をしていた。 ・目標来館者数には至らなかったものの、前年比約3%、過去4年平均比約5%の増加となっている。
収支状況	<ul style="list-style-type: none"> ・【収入】平成27年度の利用料金収入は、入館者数の増加により前年度比102.5%であった。 ・【支出】電気料金が値下がりし大きく減少した。しかし、展示スペース増加に伴う物品購入、餌価格の高騰等により、消耗品費が増加した。このことにより全支出が100.5%と増加した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力あるイベントを開催しつつ、引き続き経費縮減に努めること。
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・【移動水族館】計画どおり実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画どおり適正に実施されていた。
利用者満足度	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの結果は概ね好評であった。意見については、できるだけ速やかに業務運営に反映し、利用者に満足してもらえるような施設運営に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者満足度は高く、指定管理者の努力は評価できる。 ・引き続き、高い利用者満足度を得られるよう努力すること。

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>・平成27年度の入館者数は145,894人で、希少魚の展示や淡水魚、爬虫類等の生態を観察できる企画展など、多様な催しによる集客に努めたが、目標値とした146,000人には106人届かなかった。しかし、平成26年度と比べ4,499人の増加となった。</p>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>・施設管理・運營業務等については、業務計画書に基づき適正に実施されていた。 ・来館者数は目標値には達しなかったものの、前年度比約3%、過去4年平均比約5%の増加となっている。 ・経年劣化による機器の故障などによる修繕が今後も必要になると考えられるが、対応については県としっかり協議していくこと。 ・利用者満足度の向上を図り来館者数を増やすため、引き続き工夫した展示やイベントの開催に努めていくこと。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>・修繕が必要な箇所については、県と協議する中で適切かつ速やかに対応していく。 ・来館者数を増やすためにアンケートの結果やこれまでの経験を踏まえながら、魅力ある展示やイベントの開催に努めていく。</p>

7 管理体制(組織図)

平成27年4月1日現在

